

令和3年度 第1回日出町総合教育会議 会議録

日 時 令和4年3月15日（火） 13:30～

会 場 日出町役場 331会議室

出席者 （日出町）町長 本田 博文

（日出町教育委員会）

教 育 長 堀 仁一郎

教 育 委 員 菅 英 一

（教育長職務代理者）

教 育 委 員 佐 藤 公 康

教 育 委 員 阿 部 雅 子

教 育 委 員 二 宮 誠一郎

（関係出席者）副町長、総務課長、財政課長、政策推進課長、住民課長、福祉
対策課長、子育て支援課長、教育総務課長、学校教育課長、社会教育課長、
文化・スポーツ振興課長、町立図書館長、学校給食センター所長

（事務局）総務課・教育総務課

13:30 開会

発言者	内 容
帯刀総務課長	ただいまから令和3年度日出町総合教育会議を開催させていただきます。 まず、本田町長よりご挨拶をお願いいたします。
町長	新型コロナウイルス感染症対策では教育委員会、学校現場、児童関係施設が町 と連携しながら取り組んでいただいたおかげで、クラスターが発生せず今日ま で来ています。敬意を表します。 今日は新教育大綱案をご説明しご意見をいただきたい。 また、GIGAスクール構想の実施状況についても報告をいただき、今後の教 育現場のICT化についても一緒に考えていただきたい。
総務課長	ありがとうございました。 続きまして、堀教育長にご挨拶をお願いします。
教育長	こういう場で教育現場だけでなく行政全体で学校教育等を考えていけたらと 考えています。 コロナ禍でクラスターが発生しないのも日出町の地域、家庭での教育力が高い ことを感じております。
総務課長	この総合教育会議につきましては、町長と教育委員会の構成員の皆様で構成す るということですが、各種説明のために、町長部局、教育委員会部局の所属長 と事務局であります総務課の職員が参加をさせていただいておりますので、ご 了承いただきたいと思います。 それでは町長に進行をお願いします。
町長	本日は教育大綱案と学校におけるICTについて、を議題としたいと思いま す。 日出町総合計画の後期基本計画を策定したことに伴い、新教育大綱案をまとめ ましたので、事務局より説明をいたします。
事務局	教育大綱案について説明 日出町教育大綱の対象期間は、第5次日出町総合計画の後期基本計画とあわせ、 来年度から令和7年度までの4年間とします。

	基本理念は「自ら学び、主体的に行動し、たくましく生きる人を育てる」とします。 先に掲げた基本理念の実現に向け、5つの「基本方針」を定めます。 基本方針1 子どもの生きる力を育む教育の充実 基本方針2 安全・安心、時代に 対応 した子どもの教育環境の充実 基本方針3 生涯学習・社会教育の充実 基本方針4 芸術・文化・スポーツの推進 基本方針5 人権を尊重する社会づくり 基本方針に応じて「施策の方向性」も定めます。
町長	ただいま、事務局から、新教育大綱案の説明がありましたが、ご質問等があれば、お願いします。
佐藤教育委員	対象期間については4年間とあり、進捗状況等を勘案し、必要がある場合は、適時見直しをするものとしますとあります。これは定期的に見直さなくて良いのか？ G I G Aスクール構想では小学校1年生から中学校3年生までタブレットを使うことで、これまで使ったことがない子どももネットに触れていく。ネットのリテラシー、モラルの対策をしっかりとしないといけないと思う。この部分も触れておいたほうが良いのではないかと。 安全・安心、時代に対応した子どもの教育環境の充実の中で、経済環境や家庭環境により十分な教育を受けられない子どもの早期発見及び対応に努め、就学援助や関係行政機関への引継ぎ等、学校（教育委員会）に限らず、必要な支援・相談体制の充実を推進します。とありますが、どんな支援体制があるかが町民はわからない。大事なことだと思う。
事務局	まず進捗状況についてですが、総合教育会議を毎年開催し、必要があればその中で協議していきます。
教育総務課長	令和2年度中に小学校1年生から中学校3年生までに1人に1台タブレットの配布が終わっております。冬休み期間中に自宅に持って帰っていただきオフライン状態でありましたが使用してもらいました。 インターネットについてはフィルタリングソフトを導入し有害サイトにつながらないようにしていますが、児童生徒、保護者も含め、そういったサイトにつながらないよう指導している。 今後の活用については、学校現場と協議していく。
子育て支援課長	当課では出生時から子育てに関して住民の方に関わらせていただいております。その中で困りごとがありましたら、専門職が相談を受けています。家庭状況に困りごとがある場合は、要保護児童対策協議会を月1回開催し関係機関と情報を共有しています。今後もその体制を強化していきたい。
佐藤教育委員	要保護児童対策協議会以外の新たな体制がでるのかと思いました。では現在ある相談体制を知らせることが充実につながるのではないかと思います。
子育て支援課長	ホームページや町報等で相談できる窓口を積極的にPRしていますが、今後もいろいろな媒体でやっていきたい。
菅教育委員	総合計画については進捗管理の表があったと思うが、そちらとの連携がどうなっているのか？
政策企画課長	今回の総合計画後期計画はK P Iを設定しています。教育大綱も総合計画の理念を引きついだ内容となっていますので、総合計画の進捗状況を行う際に大綱の取組についても議論していければと思います。

菅教育委員	総合計画と関連性は強い。つながりをうまく利用していけたら皆さんにもわかりやすいと思います。
二宮教育委員	基本方針、施策の方向の中で、人権を尊重する社会づくりを別建てにしていることは意義があると思う。 ただ社会の一員としての自覚、責任感という点でみると、施策の方向の中に、豊かな人間性の育成という表現はあるが、社会性を育てるという表現がない。前はあったので、抜け落ちているように見える。この大綱ではどの部分で打ち出しているのか？
事務局	同じ文言は使用していませんが、基本方針等に包含していると考えています。
二宮教育委員	前は併記されていた。事務局の考え方はわかるが、町民の方が見たときに、抜け落ちている、後退していると思われませんか。 豊かな人間性のところを、幅を広げた表現にしてはどうか。
事務局	ご意見をいただきましたので、施策の方向１－２「豊かな人間性を育みます。」のところを「豊かな人間性や公德心、社会性を育みます。」と修正したい。
町長	委員の皆さんよろしいでしょうか。
委員	問題ありません。 はい。
二宮教育委員	基本方針１に「生きる力を育むための土壌づくりに取り組み、」とありますが、「土壌」であれば幼児教育の環境をさすと思われます。この表現だと環境の充実を図るという意味になってしまいます。 例えば、教育要領等では基礎という言葉が使われています。
事務局	事務局としては環境づくりと考えています。
二宮教育委員	環境づくりに重点を置くか、それとも子どもたちの生きる力の基礎に重点を置くか、どちらが大綱として相応しいのか考える必要があると思います。 保育所保育指針等では生きる力の基礎を培うと一般的に使われていますので、そういった使い方が望ましいと考えます。
佐藤教育委員	基本方針１に「生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児期において、」という表現があります。
町長	趣旨はわかりましたので、事務局で練らせていただきたい。
二宮教育委員	基本方針５に「近年の社会情勢の変化を背景とするＤＶ問題」とありますが、どんな背景をイメージしての記述かを教えてください。
住民課長	女性の社会進出、女性の地位向上によって、家族形態が変化している等の意味合いであります。
阿部教育委員	帆足万里や脇蘭室といった偉人の名前があります。帆足万里先生については日出小学校の生徒がイベントに参加すると聞いたことがありますが、脇蘭室先生は何かあるのでしょうか？
社会教育課長	脇蘭室祭といって地元の実行委員会主催で年１回行っております。
町長	脇蘭室祭は地域の方々が顕彰するというもので、参加者は特定していません。
阿部教育委員	帆足万里さんや脇蘭室という偉人を知っている子どもたちが少なくなっているのではないかと。次世代に伝わっていくのか。
学校教育課長	小学校４年生の社会科や総合的な学習で、地域の偉人について学習を行っている。
阿部教育委員	施策の方向性１－４に「質の高い教育・保育の総合的な提供に努めます。」ありますが、質の高いとは私立幼稚園と比べて質が高いという意味でしょうか？
事務局	比較ではなく、自ら高めるという意味です。
学校教育課長	教職員の資質向上、家庭との連携、学校との連携、保育要領にある１０の姿と

	呼ばれるものを意識したものを行っていきます。
町長	この場で修正できないものは、事務局にて検討しますので、ご一任いただけるということでよろしいでしょうか。
委員	お願いします。
町長	それでは学校におけるＩＣＴの活用について説明をお願いします。
学校教育課長	・資料については活用の一部であります。 (小学校) 漢字の成り立ちを動画で見る、写真の撮影、作曲、動画により自分のマット運動の確認等 (中学校) ドリル問題、関数、グラフ、プレゼンテーション、体力テスト結果の変化確認、心肺蘇生法の学習 ・現在のＩＣＴ研修状況について 各学校３回以上研修を行うようにしています。 ＩＣＴ支援員や外部講師による研修、得意な先生によるＯＪＴ 情報モラルの学習、ソフトの研修、各学年が同じ取り組みができるように研修している
佐藤教育委員	実際に現場を見させていただきました。子どもたち、みんな使いこなしていた。いい取り組みだと思います。
町長	先生によって差ができるのではないかと心配していた。ＩＣＴ支援員を配置しフォローをしている。
堀教育長	先生の差がでないよう、授業内容を記録させ、それを来年度の参考にしていく。
町長	これからも進捗状況を知らせていただき、行政として何をしなければいけないのかを考えていきたい。 以上で今日の議題はすべて終了しました。 事務局からその他ありますか？
事務局	お手元に前回の会議の議事録をお配りしています。
給食センター	大綱案で施策の方向性５－１に「人権啓発・人権教育の推進」とありますが「人権教育」が先にしたほうが良いと思います。
町長	皆さんよろしいでしょうか。
	はい。
町長	その他にありませんか？
菅教育委員	ウクライナ侵攻についてＴＶに出ますが、子どもたちへの影響はないのか気がかり。
堀教育長	校長会、他市町村に聞いてみます。
町長	町としては人道支援の募金を始めたところです。 中身の濃い議論ができました。皆さんと色々と考えながら、日出町の教育がどうあるべきか総合教育会議で話していきたい。 今後ともよろしくお願いいたします。
総務課長	皆さん意見については修正させていただきます。できたら送付させていただきます。 今後も定期的に総合教育会議を開催し、また重要な案件がありました随時開催します。 以上で閉会します。

15：05 閉会